

令和 8 年度

水難救助資器材

仕 様 書

苫小牧市消防本部

水難救助資器材仕様書

苫小牧市消防本部

1 総則

この仕様書は、苫小牧市消防本部が、令和8年度に購入する水難救助資器材について定める。

2 資器材については下記のとおりとし、検定及び鑑定等必要なものは、その合格品とする。

(1) ドライスーツ 10着

「モビーディック社製 アーマーシェル 苫小牧市消防本部仕様」または次の条件を満たす同等品であること。

ア サイズはXL、ブーツは28cmとすること。

イ 救助活動に適した構造であること。

ウ 吸排気バルブは両肩に移設すること。

エ 高耐久性素材のシェルタイプであること。

オ 膝と尻部は対磨耗素材で補強されているもの。

カ 一人でも着脱が容易なもの。

キ ブーツ一体型であること。

ク ネームを標示明記すること。「苫小牧市消防本部」(丸ゴシック体、縦書き)の文字(白色・反射)を両腕に転写とする。

(2) PFD 10着

「アクアラング社製 フォース6 R3 PFD(フォース6 カウテール付き)」または次の条件を満たす同等品であること。

ア サイズはXLとすること。

イ 流水及び水上での救助活動に適していること。

ウ 浮力が9kg以上であること。

エ クイックリリース機能がついているもの。

オ 夜間の活動において視認しやすいよう光反射材を使用しているもの。

カ 両肩部にナイフ等取付け用アタッチメントが付いているもの。

キ 引っ掛かりが少ない形状のもの。

(3) ヘルメット 10個

「アクアラング社製 潜水用ヘルメット ハーフカットタイプ」または次の条件を満たす同等品であること。

ア 水に浮くもの。

イ 水抜き穴があり水圧を逃がす構造になっているもの。

ウ 頭囲に合わせてサイズ調整が可能なもの。

エ ネームを標示明記すること。「苫小牧市消防本部」(丸ゴシック体、横書き)の文字(黒色)を両側面に転写とする。

(4) グローブ 10双

「富士グローブ社製 水難救助用手袋 ショートタイプ(WN-336)」または次

の条件を満たす同等品であること。

ア 保温効果のあるもの。

イ 作業性に優れているもの。

ウ 耐切創性に優れているもの。

(5) フード 10組

「ゼロ社製 フルフェイス 1 J 型 (3.5mm)」または同等品であること。

3 各種提出書類及び納入等

(1) 納入時には、次の書類を提出すること。

ア 写真（資器材別） 各 1 部

イ 納品書及び説明書 各 1 部

ウ 取扱い説明書 2 部（1 部写可）

(2) 納入期日は令和 9 年 2 月 26 日とする。

(3) 納入場所は消防本部が指定する場所とする。

4 その他

(1) 「令和 8 年度石油貯蔵施設立地対策等交付金施設」と明示すること。

(2) この仕様書に定めのない事項は消防本部の指示によること。